

講義科目名称：Awesome Sasebo！Ⅱ

授業コード：23251 23252

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
2ndQ	1年	1単位	必修
担当教員			
国際コミュニケーション学科教員			

講義概要	長崎短期大学に隣接する「黒島」をフィールドとし、「地域を知るプロジェクト」を実施する。私たちが住む街を調査し、正しい情報を集め、地域が課題とする問題を明らかにする。このプロジェクトに取り組むことにより、情報収集能力、プレゼンテーション能力を高めることはもちろんのこと、様々な世代や職業の人と接することによりコミュニケーション力を高める。
授業計画	<p>6/13 相浦地区フィールドワーク準備 「学修成果記録ノート記入」、相浦地区フィールドワーク準備：グループ分け、リサーチ項目の確認、持参品などの確認、相浦地区について下調べ</p> <p>6/20 「相浦地区フィールドワーク（１）」 「相浦地区フィールドワーク（１）」愛宕神社&愛宕山登山</p> <p>6/27 相浦フィールドワークのまとめ 相浦フィールドワーク（気づき、課題、提案）の「PPT」まとめ</p> <p>7/4 「相浦地区フィールドワーク（２）」 「相浦地区フィールドワーク（２）」商店街歩き（港→公民館）</p> <p>7/11 相浦フィールドワークのまとめ 相浦フィールドワーク（気づき、課題、提案）の「PPT」まとめ</p> <p>7/18 プレゼンテーションリハーサル 相浦フィールドワーク・「PPT」プレゼンリハーサル</p> <p>7/25 プレゼン発表 「相浦フィールドワーク」に関して、グループ別発表</p> <p>8/1 まとめ 「学修成果記録ノート記入」</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>「導入ターム」の総合的な目標は、課題発見力（本質理解・原因追求）を獲得できることとする。自分の考え、一つの可能性、一つのものの見方にとらわれず、色々な角度から事を考え、話し合いを行い、ことの本質を理解し、原因を追求することができる。</p> <p>特に次の5項目に焦点を当てる。</p> <p>①様々な取り組みにおいて、正しく情報を収集し、分析することができる。</p> <p>②地域活動における課題を発見することができる。</p> <p>③地域を知る活動の内容を効果的にプレゼンテーションすることができる。</p> <p>④地域の人たちを含めていろいろな人とコミュニケーションができるようになる。</p> <p>⑤先輩より留学やインターンシップなどの情報を得て、自分の成長につなげることができる。</p> <p>グループ活動への取り組みに対して総合的に評価する。</p> <p>フィールドワーク感想レポート（30%）最終プレゼンテーションのルーブリック評価（70%）</p>
教科書・参考書	授業中に指示をする。
履修条件	
履修上の注意	コミュニケーションが特に重要な科目です。普段から、いろいろな人とコミュニケーションをとるように心がけてください。
オフィスアワー	木曜日（14:50-18:00） *その他、空きコマ（研究室ドア掲示）も可
備考・メッセージ	グループワークは、メンバー同士のコミュニケーションが非常に重要となります。「ほう（報告）れん（連絡）そう（相談）」を頻繁に行い、グループプロジェクトを完成させてください。